

小柴昌俊名誉教授ノーベル物理学賞受賞に対する総長の祝辞

東京大学総長 佐々木 毅

今回、本学名誉教授でいらっしゃいます小柴昌俊先生が、長年にわたる優れたご研究の成果が世界的に評価され、ノーベル物理学賞を受賞されましたことは、東京大学を代表しまして心からお祝いを申し上げたいと思います。

今回の受賞は、先生の長年にわたるご研究の賜物であることはもちろんですが、同時に東京大学における知的活動の水準の高さが、世界的に評価されたということにつきまして、我々東京大学一同としても喜びにたえないところであります。

昨年、わたくしは、先生と一緒に神岡のスーパーカミオカンデを訪れましたが、その後皆様ご案内のように事故等がございまして、その後施設の修復時に大学としても各方面のご援助を賜りながら努力をしてみましたが、そうした苦勞も先生の受賞によりまして、すべて吹き飛んだという感じであります。

今後とも先生にはご健康に十分留意され、また、これからも後輩の激励と指導に、なお一層ご協力賜りますよう、東京大学を代表してお願いを申し上げます。

先生、今日はおめでとうございました。

(2 0 0 2 . 1 0 . 0 8 小柴昌俊名誉教授ノーベル物理学賞受賞記者会見における総長祝辞)